

## 平成 30 年医学生リハビリテーションセミナー感想文

### 【帝京大学医学部附属溝口病院リハビリテーション科】

#### ●6 年生

帝京溝口病院リハビリテーション科を見学させて頂きました。午前と午後の1日で、院内見学、患者さん診察、嚥下内視鏡検査、ボトックス療法を見学させて頂いた後、経頭蓋磁気刺激療法についてレクチャーおよび実際に体験をさせて頂きました。

診察では、精神疾患を合併しながら前向きにリハビリテーションに取り組まれる女性の患者さんがとても印象的でした。患者さんそれぞれにはさまざまな背景があり、個々の背景に合わせたリハビリテーションの展開が大切だと改めて感じました。また診察では、患者さんにクッキーを食べてもらいながらの VE やボトックス療法も見学することができました。VE やボトックス療法というと手間がかかる、難しいといった印象を持っていましたが、今までのイメージに反してとても手軽に実施されているのが印象的でした。経頭蓋磁気刺激療法は今まで話で聞いたことしかありませんでしたが、今回は講義のあと実際に患者役として体験でき、具体的なイメージを持つことができました。

また、今回の見学では日本のリハビリテーションの現状や動向について実際の臨床でご活躍の先生から直接お話を伺うことができ、リハビリテーション科を志望している私にとって大変貴重な機会となりました。

百崎先生には大変お忙しい中にも関わらず気さくに親切にご対応をいただき、心より感謝申し上げます。1日という短い時間でしたが、おかげさまで内容豊富などでも充実した見学となりました。リハビリテーションについてもさまざまな教科書がありますが、セミナーの中で実際に見て触れることで得られるイメージが大きな学びとなっています。これからも機会を見つけてセミナーを活用させて頂きたいと思います。ありがとうございます。

### 【藤田医科大学病院・藤田医科大学七栗記念病院】

#### ●5 年生

1) オリエンテーションで院長先生が横糸と縦糸の話をされたのが心に残りました。臓器ごとの問題点だけでなく、患者さんの機能や生活に沿った軸で見学や体験をしてみたいと思うことができました。特に症例の検討を通して学ぶことができたのが良かったです。患者さんの生活様式やニーズを把握すること、機能の評価の仕方、今後の見通し、計画について、本人やご家族、さらには多職種で話し合っていくという流れを知ることができました。症例は脳血管障害の患者さんで、麻痺が顕著でしたが、その他にも、半側空間無視等の注意障害や意識障害などリハビリをする上で今後注意すべき問題点があるということに気がつかなかったのもっと幅広く捉えるようになりたいと思いました。体験や実習を数多くやらせていただきながら、リハビリテーションについて感じ、理解することができました。また、リハビリテーション講座の皆様と全国から集まった参加者の方々から色々なお話をお聞きすることができ、自分の進路を考える上で今回出会った方々の存在がとても大きなものにな

ると思います。前回参加してから時間が経っており下が、顔や名前を覚えて下さっていて、あたたかくお迎えいただき嬉しかったです。2回目の参加でしたが、改めてリハビリテーション医学に興味を持ちました。ありがとうございました。

2) 他の施設では体験できないロボットリハビリテーションの体験、嚥下内視鏡検査や嚥下食の試食など実践の多いセミナーで大変有意義な時間を過ごすことができました。新しくオープンした回復期病床の見学では規模の大きさに驚かされました。リハビリテーションはまだまだやることの多い領域でその面白さを感じました。将来の進路選択の参考にさせていただきます。

3) たのしく勉強ができました。ありがとうございました。

4) 多くの経験をさせていただき、ありがとうございました。ロボットなども体験でき、本当に良かったです。今後とも参加させていただきたいです。ありがとうございました。

5) 臨床、教育、研究の骨太な恵まれた環境であると感じました。随時、私の拙い質問にも懇切丁寧にお答え下さり感謝しております。実際に患者さんをリハビリテーション科の医師の立場である診るという体験、神経伝導検査で感じたビクリという腕・指の刺激、様々な装具を組み合わせながら段階を見ながらトレーニングする体験その一つ一つが百聞は一見に及ばずの連続でした。患者さんの活動を見て、患者さんのその後の生活、暮らしを考えて行くという視点を学生の時代から心がけようと思いました。今回は1日のみの参加となり大変残念です。またの機会に再び貴科のセミナーで学ばせていただきたいです。今後ともよろしく願いいたします。

## ●6年生

1) リハビリテーションのプランの立案には、患者さんの生活環境や社会背景も考慮に入れた上で退院時の目標を設定することが分かりました。その目標と患者さんあるいはその家族が抱いているイメージに相違がある場合は医師が患者さんとその家族を含めた話し合いの場を設け、達成が可能な範囲を伝えなければならず、他のどの科よりもトークスキルを要すると考えました。自分の大学以外の大学病院で3日間という長い期間を過ごさせていただいたのは今回が初めてであり、他大学の雰囲気はかなり自分の大学のそれとは違うものだと感じました。優しい先生たちばかりで藤田保健衛生の学生さんは親しみやすい方がたちばかりで、本当に良い大学だと感じました。

2) 今回2日間参加させていただきました。前回の「リハビリテーションとはなんだろう？」という視点ではなく、新たな視点で体験することができました。また、今回新しく見学で学ぶことも多く、とても充実したGWを過ごすことができました。ぜひ機会があれば又参加させていただければと思います。今回はありがとうございました。

3) 昨年の夏に来たさいと内容が変わっているところが多く、新鮮味があったのしかったです。1日と短い期間でしたがお世話になりました。ありがとうございました。

4) 現場の歩行訓練の見学をすることができ、とても充実した時間を過ごすことができました。訓練の様子を見ていうと、現場ならではの難しさも伝わって来て、その分チームとしてアプローチするやりがいもカンファレンス見学を通じて、その一端を感じることができました。また、ポリクリ実習以来、神経伝導検査を体験したり、ADL 補助具も装着して見たりと、1日でかなり盛りだくさんの体験をさせて頂き、とても楽しく面白かつ

たです。二日目は藤田のリハビリテーション科のとりくみが日本で最先端であることを学習することができ、とても驚きました。特に臨床における疑問が直接的に機械開発に結びつけられる文化があるところが、それをすぐに臨床応用可能か試すことができるという一連の過程を目の当たりにでき大変衝撃を受けました。のみならず、七栗では様々にリハビリテーションの側面があることを学ぶことができました。大学として先端の研究だけでなく地域に目を向けた部分にまで注力されている点は、この幅広さこそリハビリテーションの本質なんだと気付かされました。2日間どうもありがとうございました。

5) 1日しか参加できませんでしたが、とても楽しく勉強させて頂きました！患者さんの立場だけでなく、介護者の立場も考えることが大切だと感じました。また、参加させて頂きたいです。ありがとうございました！

### ●研修医

- 1) リハビリテーションの世界が幅広くて自分の知らないことがたくさんあり、大変勉強になりました。貴重な機会、ありがとうございました。
- 2) 以前見学させていただいた時と変わっている分も多く、大変勉強になりました。今後またどのような患者にどのように考えて、どうコーディネートしているのか勉強させていただければ嬉しいです。
- 3) 楽しかったです！
- 4) 本当に素晴らしい環境だと思いました。ここまで設備の整ったリハビリテーション科を知りません。とてもよい刺激となりました。今後の研修も頑張りたいと思います。ありがとうございました。
- 5) リハビリテーション科の先生や志望する研修医とたくさん話すことができ、相談できる人が周りに少ないのでとてもよかったです。特に脊損、脳血管、嚥下のよくなる様子やお話が聞けてよかったです。今回のセミナーでリハビリテーション科のイメージが何となく自分の中に出来始めた気がしました。色々な検査の活用法も、昔ながらの各専門で分割ではなくリハビリテーション科の先生の活用法というものが理解出来るものでした。リハ医とは何か、より前と比べてイメージができたと思います。開発や研究が盛んにされているところを目の当たりにして、医療は内服する薬や外科処置だけでなく色々な手技で治療になるのだと強く感じました。
- 6) 以前学生のときにもこのセミナーには参加させて頂きました。当時は知識も経験もなかつたリハビリテーション科医についてなんとなく興味を持つ程度でした。今回研修医2年目になり知識も経験も以前よりはついた状態でのセミナー参加で、当時よりも理解出来ることが多く大変意義深い時間を過ごせました。特に実際の患者さんの症例紹介、診察、訓練建学、ミニカンファなどは実際のリハビリテーションがどういう感じなのかを目の当たりにすることができ、興味深いものでした。本日はありがとうございました。学生のときにも参加させて頂きましたが、研修医となって現場を知った状態で今回また見させて頂くと違った視点から見ることができ大変興味深かったです。最新のリハビリテーション機器の体験や昼食会などでの先生方のお話など他の機会ではなかなかできないことをさせて頂きまして大変意義深い経験ができました。3日間ありがとうございました。
- 7) 1日だけしか参加できませんでしたが、体験中心で楽しいセミナーでした。PTやOT

の講義も非常に貴重な機会だったので良かったです。

8) 先生方がとても熱心に教えてくださったので、とても勉強になりました。ありがとうございました。急性期、回復期、維持期それぞれ

のリハビリテーションの違いや特色についても説明していただければ、より良かったと思います。またこの病院の特色や取り組みについてもお聞きしたかったです。リハビリテーションの必要度は周知されてきているとは思いますが、リハビリテーション医の仕事内容についてはまだまだ知られていないことが多く、私自身、他病院でどんなリハビリテーションが行なわれているのか知らなかったので、今回のセミナーはとても勉強になりました。ロボットによるリハビリテーションも初めて見ることができ、良い経験になりました。ありがとうございます。

9) 3日間を通じて他科とは違うリハビリテーション科医の仕事を知ることができた。参加者同士での実践、患者さんに協力してもらっての症例検討もあり能動的に関わることができました。実際の患者さんに協力いただいて診察・評価・討論できたことが最も良かった点です。学生、他病院で研修中、他病院で他科の医師として働かせている先生らに、普段のリハビリテーション科医師の日常業務、タイムスケジュールなどもオリエンテーションか講義で教えていただけるとリハビリテーション科医師の仕事がよりわかると思います。

#### ●医師

1) 広範囲に渡り基礎・実践から最先端の事まで学ぶことができ大変有意義な連休でした（広く浅くかもしれませんが）。また、皆さんの活気を感じるだけでも元気がわいてくるようでした。本当にありがとうございました。

2) 貴重な体験をさせていただきありがとうございました。実際に体験しなければ、感じられなかったところに気づきがありました。今後の診療にもつなげていきたいと思います。ありがとうございました。

3) 他大学や他のリハビリ専門病院では経験できない最先端の技術を体験でき、充実した2日間を過ごすことができた。リハビリテーション科医を考えている研修医はさらに数日間の病院見学をすることで理解が深まると思う。

#### 【JCHO 東京新宿メディカルセンターリハビリテーション科】

##### ●私立大学医学部5年女性

(2018年1月4日)

本日はお忙しい中、私のために時間を割いて下さり本当にありがとうございました。1日という短い時間でしたが、急性期から回復期まで、臨床の場でのリハビリテーションに触れ、リハビリテーションの基礎が詰まった濃い実習をさせていただきました。カンファレンス、入院判定会議、病棟回診、面談見学など多くの場に参加させていただき、さらにリハビリテーション医学総論・摂食機能に関するクルズスも実施していただきました。

始めはわからないことがほとんどでしたが、一つ一つの動作の理由や目的まで丁寧に解説していただき、リハビリテーションという分野への理解を深めることが出来ました。

本日の実習を通して東京新宿メディカルセンター リハビリテーション科の雰囲気を感じることができ、スタッフの皆様の医療に対する情熱あふれる姿勢を見て、私もこの病院で働きたいという思いが強まった1日でした。

今後はご教授いただきました貴重な体験を糧とし、日々勉強に努めたいと思います。

●国立大学医学部 4 年生男性

(2018 年 3 月 23 日)

入院患者さんの経過報告と他院から転院希望の患者さんの受け入れ可否に関するカンファ、病棟回診、患者さんやそのご家族との面談、歯科口腔外科との摂食機能回診など、リハ医の日常業務全般を見学させていただきました。

今までどこの病院に行っても、現場の見学ばかりでしたが、今回は私一人のためにミニレクチャーを2つも用意して下さい、より理解が深まりました。他にも、東京でリハ医をやっていくためにはどうすればいいかなど、通常ではとても入手しにくい情報をたくさん教えて頂き、感激しました。

面談で患者さんにご家族に丁寧に病状の説明をしたり、質問にしっかりと答えることで信頼を得る一方で、対処しづらい患者さんに対する接し方の難しさも学びました。

怪我や疾病により機能の障害・低下があっても、生活の質の低下には直結させない、リハはそのためにあるのだということが一番印象に残りました。漠然としていたリハビリテーションの世界の輪郭がくっきりと見えた気がしました。大変有意義な1日でした。本当にありがとうございました。

●私立大学医学部 5 年生

(2018 年 4 月 25 日)

室生先生をはじめとする皆様に丁寧にご指導頂き、リハビリテーションについての知識を深めることが出来ました。

また、研修医の先生には、貴院での初期研修がいかに充実した2年間であるかを伺うことが出来、実り多い見学となりました。科ごとの垣根が低く、教育的で温かな雰囲気の貴院にて初期研修させて頂けるよう、今後はますます勉学に励んで参ります。

本日は本当にありがとうございました。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。